



ファームウェアバージョン:	V3.00.025	
ハードウェアバージョン:	DGS-1100-16V2	A1/A2
	DGS-1100-24V2	A1/A2
	DGS-1100-24PV2	A1/A2/A3
	DGS-1100-10MPV2	A1/A2/A3
	DGS-1100-10MPPV2	A1/A3
	DGS-1100-26MPV2	A1/A3
	DGS-1100-26MPPV2	A1/A3
発行日:	2023/5/22	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次:

変更履歴とシステム要件:	2
アップグレード時の注意事項:	3
WEB GUI を使用したアップグレード手順:	4
DGS-1100-16V2/24V2 の更新内容:	7
DGS-1100-24PV2 の更新内容:	8
DGS-1100-10MPV2/A1 および A2、10MPPV2/A1、26MPPV2/A1、DGS-1100-26MPV2/A1 の更新内容:	9
DGS-1100-26MPV2/A3 の更新内容:	10
制限事項 (共通):	11

**変更履歴とシステム要件：**

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
Runtime: V3.00.025	2023/5/22	DGS-1100-16V2	A1/A2
		DGS-1100-24V2	A1/A2
		DGS-1100-24PV2	A1/A2/A3
		DGS-1100-10MPV2	A1/A2/A3
		DGS-1100-10MPPV2	A1/A3
		DGS-1100-26MPV2	A1/A3
		DGS-1100-26MPPV2	A1/A3

変更履歴	
2023/5/22	・ 初版リリース
2023/6/2	・ PoE Status 画面の表示に関する制限事項を追記
2023/9/7	・ R3.00.025 の対応製品に DGS-1100-16V2/24V2 を追加

## アップグレード時の注意事項：

- コンフィグレーションのリストアに関して以下の制限があります。
  - R1.00.xxx をご利用の機器に、R2.00.xxx/R3.00.xxx のコンフィグをリストアすることはできません。
  - R2.00.xxx/R3.00.xxx をご利用の機器に、R1.00.xxx のコンフィグをリストアすることはできません。
- ハードウェアバージョン：A3 をご利用の場合、以前のファームウェア（R2.00.xxx、R1.00.xxx）へダウングレードすることはできません。
- DGS-1100V2 シリーズでは、製品とハードウェアバージョンによって使用可能なファームウェアバージョンが異なります。以下の表をご確認ください。

		対応ファームウェアバージョン（○：使用可能 —：使用不可）					
製品名	HW バージョン	R1.00.xxx	R2.00.003	R2.00.011	R3.00.017	R3.00.B020	R3.00.025
DGS-1100-16V2	A1	○	○	○	—	—	○
	A2	—	—	○	—	—	○
DGS-1100-24V2	A1	○	○	○	—	—	○
	A2	—	—	○	—	—	○
DGS-1100-24PV2	A1	○	○	○	○	—	○
	A2	—	—	○	○	—	○
	A3	—	—	—	○	—	○
DGS-1100-10MPV2	A1	—	○	—	—	—	○
	A2	—	○	—	—	—	○
	A3	—	—	—	—	—	○
DGS-1100-10MPPV2	A1	—	○	—	—	—	○
	A3	—	—	—	—	—	○
DGS-1100-26MPV2	A1	—	○	—	—	—	○
	A3	—	—	—	—	○	○
DGS-1100-26MPPV2	A1	—	○	—	—	—	○
	A3	—	—	—	—	—	○

## WEB GUI を使用したアップグレード手順：

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. ブラウザを起動し、システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。  
デフォルトのシステム IP アドレス：10.90.90.90  
デフォルトのログインパスワード：admin
3. 「HTTP」もしくは「TFTP」経由でファームウェアのアップグレードを行うことができます。以下の手順を参照し、アップグレードを実施してください。

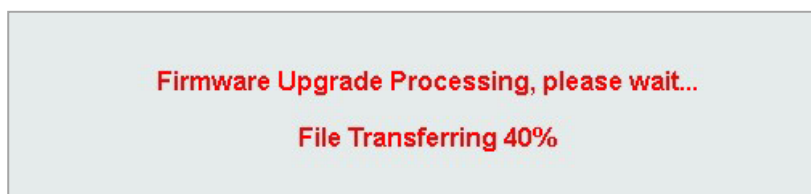
### HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) 「Tools」>「Firmware Upgrade & Backup」>「Firmware Upgrade from HTTP」の順にクリックします。
- (2) ローカル PC 上のファームウェアのファイルを選択して「Upgrade」をクリックすると、ファイル転送及びアップグレードが開始されます。



The screenshot shows a web interface titled "Firmware Upgrade from HTTP". It contains two input fields: "Source File" and "Destination". The "Source File" field has a text box and a button labeled "参照..." (Browse...). The "Destination" field is set to "Image 2". There is an "Upgrade" button at the bottom right.

- (3) アップグレード中のステータスを表すメッセージが表示されます。メッセージが消えるまでそのままお待ちください。



**注意：**ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

**TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：**

- (1) 「Tools」 > 「Firmware Upgrade & Backup」 > 「Firmware Upgrade from TFTP」 の順にクリックします。
- (2) TFTP サーバの IP アドレスとファイル名を指定して「Upgrade」をクリックすると、ファイル転送及びアップグレードが開始されます。

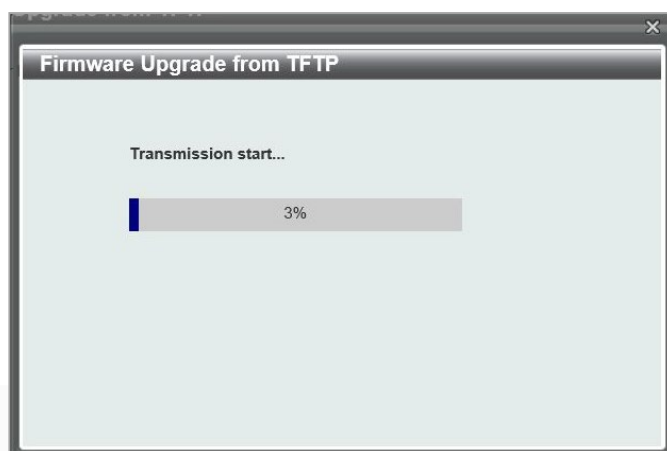
TFTP Server IP : TFTP サーバの IP アドレスを入力します。

Source File : TFTP サーバ上にあるファームウェアのパスとファームウェアファイル名を入力します。

(例 : DGS1100V2\_Ax\_FW3\_00\_025.bin)



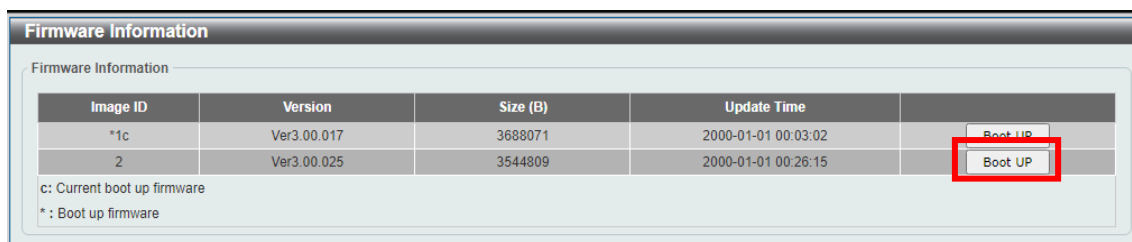
- (3) アップグレード中のステータスを表示するメッセージが表示されます。「Done.」(完了)メッセージを確認後、ポップアップ画面を閉じます。



**注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

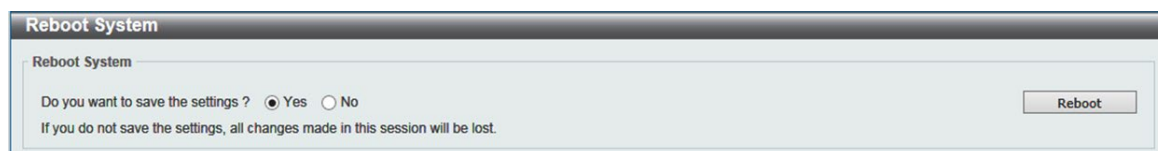
4. 「Tools」 > 「Firmware Information」 をクリックします。

5. 該当するイメージ（Ver3.00.025）の行にある「Boot UP」ボタンをクリックし、ブートアップファイルとして設定します。



※「Image ID」欄の \* は、現在ブートアップファイルに指定されていることを表します。

6. 「Tools」 > 「Reboot System」を選択し、Reboot System 画面で「Yes」を選択して「Reboot」ボタンをクリックします。



7. 確認メッセージが表示されるので、「OK」をクリックします。

**注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。**

8. スwitchの再起動後に Web 管理画面にログインし、R3.00.025 で起動していることを確認します。



## DGS-1100-16V2/24V2 の更新内容：

### 新機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R3.00.025	1. L2 Features > Link Aggregation画面に「System Priority」「Load Balance Algorithm」の設定項目を追加致しました。

### MIB および D-View モジュールの変更点：

MIB ファイル	変更点
DLINKPV2-SYSTEM-FILE-MIB.MIB	NextBootup をサポート致しました。
DLINKPV2-DEVICE-INFORMATION-MIB.mib	CPU 使用率とメモリ使用率の取得をサポート致しました。
DLINKPV2-LACP-EXT-MIB.mib	LACP システムプライオリティとロードバランスをサポート致しました。

### 修正した問題：

ファームウェアバージョン	修正した問題
R3.00.025	<ol style="list-style-type: none"> <li>12時間経過後にWeb GUIが応答なくなる場合がある問題を修正致しました。</li> <li>セットアップウィザードの「Ignore the wizard next time」（次回から表示しない）にチェックをいれても、リブート後に再度セットアップウィザードが表示される問題を修正致しました。</li> <li>SNMPコミュニティ名に"-(ハイフン)"が使用できない問題を修正致しました。</li> <li>DHCPメッセージのoptionを削除致しました。</li> <li>Time Range設定で、曜日を個別に選択できない問題を修正致しました。</li> <li>バックアップしたファームウェアをDGS-1100V2にアップロードした場合に、DGS-1100V2がそのファームウェアを無効なファームウェアと判断する問題を修正致しました。</li> <li>Link AggregationのPort Channel画面において、LACPポートの状態が正しく表示されない問題を修正致しました。</li> <li>Configure VLAN Interface画面で行ったVLAN変更が、802.1Q VLAN画面に反映されない場合がある問題を修正致しました。</li> <li>「user」アカウントの権限（閲覧のみ）の場合でも、設定変更が可能な場合がある問題を修正致しました。</li> <li>不要なポートが開いていた問題を修正致しました。</li> <li>「System Name」にスペースを含めることができないように更新されました。</li> <li>異なる許可フレームタイプのポートメンバを同じポートチャネルグループにバンドルできてしまう問題を修正致しました。</li> </ol>

## DGS-1100-24PV2 の更新内容：

### 新機能：

特になし

### MIB および D-View モジュールの変更点：

特になし

### 修正した問題：

ファームウェアバージョン	修正した問題
R3.00.025	<ol style="list-style-type: none"><li>1. バックアップしたファームウェアをDGS-1100V2にアップロードした場合に、DGS-1100V2がそのファームウェアを無効なファームウェアと判断する問題を修正致しました。</li><li>2. Link AggregationのPort Channel画面において、LACPポートの状態が正しく表示されない問題を修正致しました。</li><li>3. Configure VLAN Interface画面で行ったVLAN変更が、802.1Q VLAN画面に反映されない場合がある問題を修正致しました。</li><li>4. 「user」アカウントの権限（閲覧のみ）の場合でも、設定変更が可能な場合がある問題を修正致しました。</li><li>5. 不要なポートが開いていた問題を修正致しました。</li><li>6. 実給電が30W以上の場合、使用電力値が正しく表示されない問題を修正致しました。</li><li>7. 「System Name」にスペースを含めることができないように更新致しました。</li><li>8. 異なる許可フレームタイプのポートメンバを同じポートチャネルグループにバンドルできてしまう問題を修正致しました。</li></ol>



## DGS-1100-10MPV2/A1 および A2、10MPPV2/A1、26MPPV2/A1、 DGS-1100-26MPV2/A1 の更新内容：

### 新機能：

ファームウェア バージョン	追加機能
R3.00.025	<ol style="list-style-type: none"> <li>L2 Features &gt; Link Aggregation画面に「System Priority」「Load Balance Algorithm」の設定項目を追加致しました。</li> <li>DGS-1100-10MPV2/A3、DGS-1100-10MPPV2/A3、DGS-1100-26MPPV2/A3をサポート致しました。</li> </ol>

### MIB および D-View モジュールの変更点：

MIB ファイル	変更点
DLINKPV2-SYSTEM-FILE-MIB.MIB	NextBootup をサポート致しました。
DLINKPV2-DEVICE-INFORMATION-MIB.mib	CPU 使用率とメモリ使用率の取得をサポート致しました。
DLINKPV2-LACP-EXT-MIB.mib	LACP システムプライオリティとロードバランスをサポート致しました。

### 修正した問題：

ファームウェア バージョン	修正した問題
R3.00.025	<ol style="list-style-type: none"> <li>12時間経過後にWeb GUIが応答しなくなる場合がある問題を修正致しました。</li> <li>セットアップウィザードの「Ignore the wizard next time」（次回から表示しない）にチェックをいれても、リブート後に再度セットアップウィザードが表示される問題を修正致しました。</li> <li>SNMPコミュニティ名に"-(ハイフン)"が使用できない問題を修正致しました。</li> <li>DHCPメッセージのoptionを削除致しました。</li> <li>Time Range設定で、曜日を個別に選択できない問題を修正致しました。</li> <li>バックアップしたファームウェアをDGS-1100V2にアップロードした場合に、DGS-1100V2がそのファームウェアを無効なファームウェアと判断する問題を修正致しました。</li> <li>Link AggregationのPort Channel画面において、LACPポートの状態が正しく表示されない問題を修正致しました。</li> <li>Configure VLAN Interface画面で行ったVLAN変更が、802.1Q VLAN画面に反映されない場合がある問題を修正致しました。</li> <li>「user」アカウントの権限（閲覧のみ）の場合でも、設定変更が可能な場合がある問題を修正致しました。</li> <li>不要なポートが開いていた問題を修正致しました。</li> <li>実給電が30W以上の場合、使用電力値が正しく表示されない問題を修正致しました。</li> <li>「System Name」にスペースを含めることができないように更新致しました。</li> <li>異なる許可フレームタイプのポートメンバを同じポートチャネルグループにバンドルできてしまう問題を修正致しました。</li> </ol>

## DGS-1100-26MPV2/A3 の更新内容：

### 新機能：

特になし

### MIB および D-View モジュールの変更点：

特になし

### 修正した問題：

ファームウェアバージョン	修正した問題
R3.00.025	<ol style="list-style-type: none"> <li>「user」アカウントの権限（閲覧のみ）の場合でも、設定変更が可能な場合がある問題を修正致しました。</li> <li>VLAN画面で、TaggedとUntaggedの列が逆になっている問題を修正致しました。</li> <li>不要なポートが開いていた問題を修正致しました。</li> <li>実給電が30W以上の場合、使用電力値が正しく表示されない問題を修正致しました。</li> <li>「System Name」にスペースを含めることができないように更新致しました。</li> <li>異なる許可フレームタイプのポートメンバを同じポートチャネルグループにバンドルできてしまう問題を修正致しました。</li> </ol>

## 制限事項（共通）：

ファームウェアバージョン	既知の問題
R3.00.025	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンフィグレーションのリストアに関して以下の制限があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- R1.00.xxxをご利用の機器に、R2.00.xxx/R3.00.xxxのコンフィグをリストアすることはできません。</li> <li>- R2.00.xxx/R3.00.xxxをご利用の機器に、R1.00.xxxのコンフィグをリストアすることはできません。</li> </ul> </li> <li>2. ハードウェアバージョン：A3をご利用の場合、以前のファームウェア（R2.00.xxx、R1.00.xxx）へダウングレードすることはできません。各製品の使用可能なファームウェアバージョンについては「アップグレード時の注意事項」をご確認ください。</li> <li>3. LLDPによる802.3 Extension TLV 広告に未対応のため、IEEE802.3atにおいてLLDPが必須となるPoEデバイスへの給電はサポートされません。【制限事項】</li> <li>4. PoE Status画面でPoE最大供給電力として表示される値（「Max (W)」）にケーブルの消費電力が含まれず、実際の最大供給電力が表示されない問題。</li> </ol>

Copyright 2006-2023 D-Link Japan K.K.